

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画 概要版 (令和6年度～令和11年度)

はじめに

▷ 両計画の位置づけ

「データヘルス計画」とは、国民健康保険法に基づく保健事業の実施等に関する指針(厚生労働省告示)に基づきデータ分析等により保健事業の実施内容やその目的・目標を定めたものです。

「特定健康診査等実施計画」とは、高齢者の医療の確保に関する法律第19条に基づき特定健康診査・特定保健指導の実施内容や目標を定めたものです。

令和5年度に両計画が最終年度を迎えることから、過去の取り組みの成果・課題を踏まえ、より効果的・効率的に保健事業を実施するために、「第3期データヘルス計画」と「第4期特定健康診査等実施計画」を一体的に策定します。

▷ 計画期間

令和6年度から令和11年度までの6年間とします。

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画概要版（令和6年度～令和11年度）

鹿沼市の概況

鹿沼市及び栃木県の人口構成

- 鹿沼市の令和4年度の人口構成を平成30年度と比較すると、総人口が4.7%減少した一方、**高齢化率（65歳以上）は30.5%と3.5ポイント増加**しています。
- 鹿沼市、栃木県ともに被保険者数は減少傾向にあります。

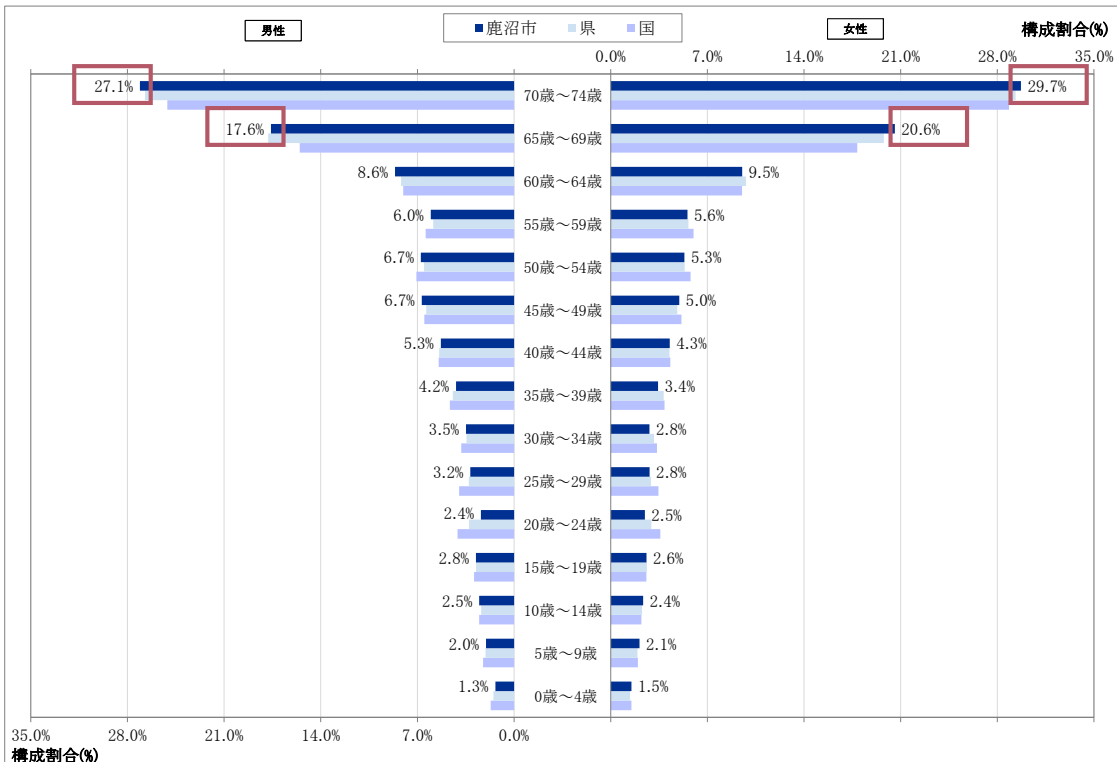
区分		人口総数 (人)	高齢化率 (65歳以上)	国保被保険者数(人)	国保加入率	国保被保険者 平均年齢(歳)
鹿沼市	平成30年度	98,099	27.0%	23,311	23.8%	52.9
	令和元年度	98,099	27.0%	22,543	23.0%	53.6
	令和2年度	98,099	27.0%	22,082	22.5%	54.4
	令和3年度	98,099	27.0%	21,561	22.0%	54.8
	令和4年度	93,470	30.5%	20,377	21.8%	54.9
県	平成30年度	1,964,844	25.9%	469,231	23.9%	53.0
	令和元年度	1,964,844	25.9%	452,906	23.1%	53.5
	令和2年度	1,964,844	25.9%	445,004	22.6%	54.1
	令和3年度	1,964,844	25.9%	431,264	21.9%	54.5
	令和4年度	1,897,545	29.2%	409,460	21.6%	54.5

出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

※「県」は栃木県を指す。以下全ての表において同様である。

国保被保険者の状況

- 鹿沼市の被保険者における**高齢化率**は、総人口における値よりもさらに高く、男女とも**4割を超えています**。

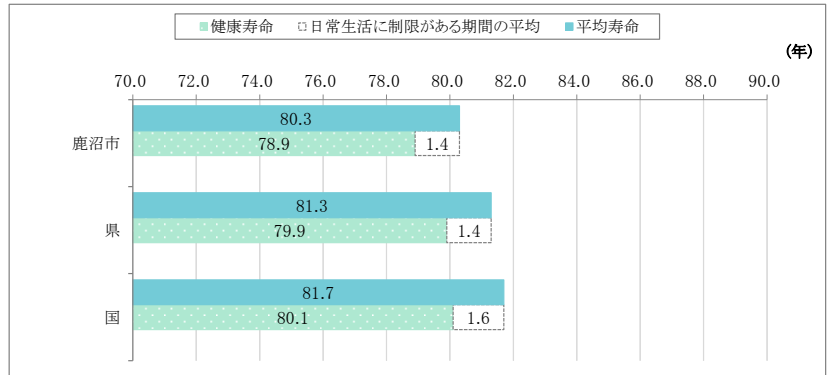


出典:国保データベース(KDB)システム「人口及び被保険者の状況」

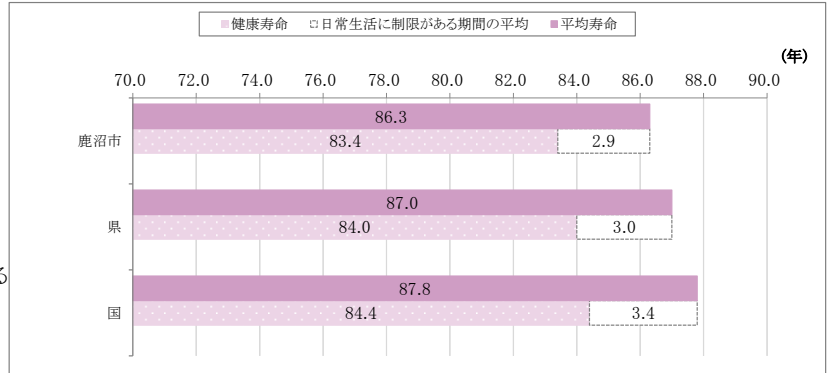
鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画概要版 (令和6年度～令和11年度)

平均寿命・健康寿命

✍️男性は、平均寿命が80.3年で健康寿命が78.9年と**いずれも国より短い**状況です。



✍️女性は、平均寿命が86.3年で、健康寿命が83.4年と**いずれも国より短い**状況です。



- 平均寿命…出生直後における平均余命。(0歳の平均余命)のこと。
- 健康寿命…健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間(平均自立期間)のこと。(要介護2以上になるまでの期間を「日常生活動作が自立している期間」として、算出)

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

死亡の状況

✍️鹿沼市の令和4年度の標準化死亡比は、**男女とも108.0**でいずれも100を上回っています。

✍️また、栃木県と比較すると、**男性は2.3ポイント高く、女性は0.1ポイント低く**なっています。

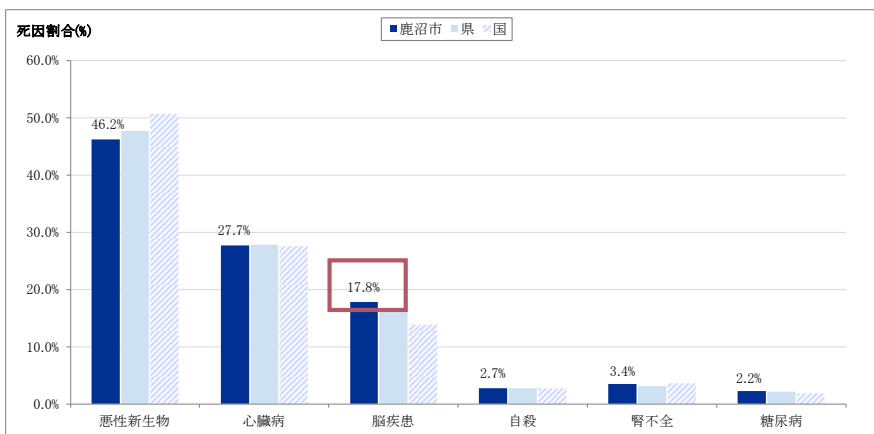
	鹿沼市	県	国
男性	108.0	105.7	100.0
女性	108.0	108.1	100.0

※標準化死亡比…全国平均を100として、100より高ければ全国平均よりも死亡率が高いことを表す指標

出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

✍️鹿沼市における死因の状況をみると、**悪性新生物(がん)**の割合が**46.2%**と最も高く、次いで**心臓病27.7%**、**脳疾患17.8%**となっています。

✍️栃木県や国と比較して、鹿沼市は**脳疾患**を死因とする割合が高くなっています。



出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び 第4期特定健康診査等実施計画概要版 (令和6年度～令和11年度)

✍️標準化死亡比では、**脳内出血**や**急性心筋梗塞**など、**国と比較して高くなっている**ことが課題となります。下の表は、国の平均100を基準として、100を超えている死因の上位です。

性別	男性	女性
標準化死亡比の高い死因	脳内出血	急性心筋梗塞
	胃がん	肺炎
	大腸がん	脳内出血

✍️標準化死亡比が100未満の死亡率が低いとされる疾患の一部です。

性別	男性	女性
標準化死亡比の低い死因	肝及び肝内胆管がん、肝疾患	気管、気管支及び肺がん、腎不全

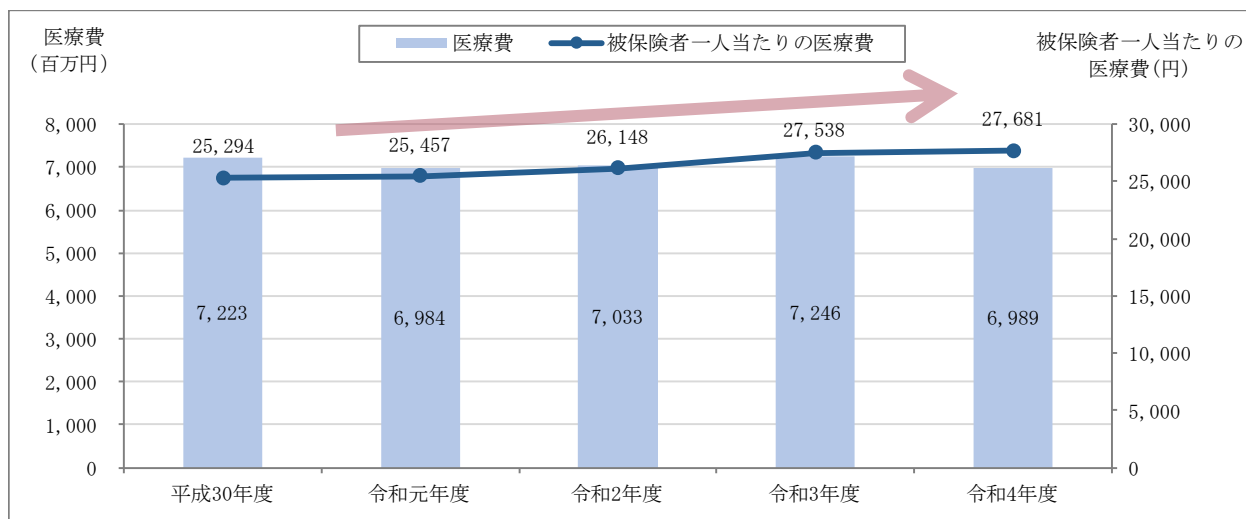
人口動態特殊報告「平成25年～平成29年 人口動態保健所・市区町村別」統計第5表

医療費の状況

総医療費・一人当たり医療費

✍️鹿沼市の平成30年度から令和4年度の**総医療費**は、**被保険者数が減少する中ほぼ横ばいに推移**しています。

✍️令和4年度の被保険者一人当たりの医療費は**27,681円**で、平成30年度より**2,387円増加**しており、**年々増加傾向**にあります。



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」
被保険者一人当たりの医療費…1か月分相当。

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び
第4期特定健康診査等実施計画概要版 (令和6年度～令和11年度)

疾病分類別／細小分類

✍️ 細小分類別における医療費上位10疾病において、生活習慣病の「**糖尿病**」が**1位**、「**高血圧症**」が**3位**、「**脂質異常症**」が**7位**に該当しています。

✍️ 医療費上位**6位**は重度疾病である「**慢性腎臓病(透析あり)**」です。

順位	細小分類別疾患	医療費(円)	割合(%) ※
1	糖尿病	481,970,710	6.9%
2	関節疾患	353,544,500	5.1%
3	高血圧症	240,647,440	3.5%
4	統合失調症	230,395,880	3.3%
5	肺がん	218,535,760	3.1%
6	慢性腎臓病(透析あり)	216,426,430	3.1%
7	脂質異常症	189,500,200	2.7%
8	不整脈	170,182,650	2.4%
9	うつ病	140,788,540	2.0%
10	大腸がん	112,106,270	1.6%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(2)大、中、細小分類」

※割合…総医療費に占める割合。

※細小分類のうち、「その他」及び「小児科」については上位10疾病の対象外としている。

生活習慣病医療費の状況

✍️ 生活習慣病疾病別のレセプト件数では、「**高血圧症**」が**1位**、「**糖尿病**」が**2位**、「**脂質異常症**」が**4位**となっています。

✍️ レセプト一件当たりの医療費は「**心筋梗塞**」が非常に高い状況です。

疾病分類	医療費(円)	構成比(%)	順位	レセプト件数(件)	構成比(%)	順位	レセプト一件当たりの医療費(円)	順位
糖尿病	530,563,340	7.6%	3	17,337	9.6%	2	30,603	9
高血圧症	240,647,440	3.5%	5	21,044	11.6%	1	11,435	12
脂質異常症	189,525,090	2.7%	6	14,626	8.1%	4	12,958	11
高尿酸血症	2,454,170	0.0%	13	281	0.2%	10	8,734	13
脂肪肝	8,688,730	0.1%	11	460	0.3%	9	18,889	10
動脈硬化症	5,277,320	0.1%	12	48	0.0%	13	109,944	4
脳出血	27,163,810	0.4%	10	94	0.1%	11	288,977	2
脳梗塞	62,346,710	0.9%	8	799	0.4%	8	78,031	5
狭心症	65,586,850	0.9%	7	1,171	0.6%	7	56,009	7
心筋梗塞	44,575,370	0.6%	9	86	0.0%	12	518,318	1
がん	1,162,135,040	16.7%	1	5,920	3.3%	6	196,307	3
筋・骨格	731,624,920	10.5%	2	16,345	9.0%	3	44,761	8
精神	506,049,270	7.3%	4	8,804	4.9%	5	57,479	6
その他(上記以外のもの)	3,395,478,210	48.7%		93,955	51.9%		36,139	
合計	6,972,116,270			180,970			38,526	

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(生活習慣病)」

※レセプト…診療報酬明細書の通称

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び
第4期特定健康診査等実施計画概要版 (令和6年度～令和11年度)

✍医療費(国民健康保険)について県を基準とした令和3年度の標準化比(医療費)をみると、生活習慣病に関連する疾病として、**入院医療費**では**男性で「脂質異常症」「糖尿病網膜症」「狭心症」等が高く、女性は、「糖尿病網膜症」「高血圧症」「狭心症」等が高い。**

性別	男性		女性	
医療費区分	入院	入院外	入院	入院外
標準化比 (医療費)の 高い疾病	脂質異常症	関節疾患	肝がん	関節疾患
	肺がん	肺がん	糖尿病網膜症	脳出血
	糖尿病網膜症	脳出血	子宮体がん・子宮がん	糖尿病網膜症
	前立腺がん	胃がん	高血圧症	肺がん
	胃がん	糖尿病網膜症	狭心症	糖尿病
	狭心症	糖尿病	糖尿病	脂質異常症
	関節疾患	脂質異常症	心筋梗塞	胃がん
	—	脳梗塞	関節疾患	—

出典:国保データベース(KDB)システム「疾病別医療費分析(細小82分類)」(国民健康保険)
標準化比(医療費)は、県を基準とした間接法により算出している

人工透析患者

✍鹿沼市の被保険者に占める透析患者の割合は0.27%で、**栃木県や国と比較して低く**なっています。

区分	被保険者数(人)	透析患者数(人)	被保険者に占める 透析患者の割合(%)
鹿沼市	20,377	55	0.27%
県	409,460	1,465	0.36%
国	24,660,500	86,890	0.35%

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

✍令和4年度における本市の年度別の透析患者は平成30年度より減少しており、**透析医療費及び患者一人当たりの透析医療費も減少**しています。

年度	透析患者数(人)	透析医療費(円)※	患者一人当たりの 透析医療費(円)
平成30年度	61	423,511,760	6,942,816
令和元年度	54	381,245,770	7,060,107
令和2年度	59	388,022,480	6,576,652
令和3年度	63	393,486,700	6,245,821
令和4年度	55	357,160,060	6,493,819

出典:国保データベース(KDB)システム「医療費分析(1)細小分類」

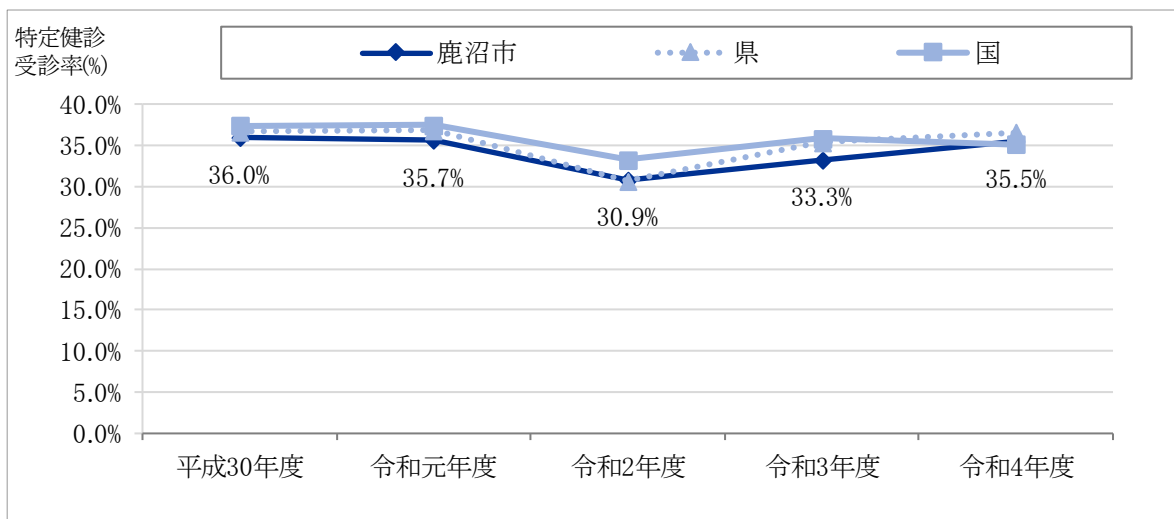
※透析医療費…人工透析を行っているレセプトの総点数を医療費換算したものの。

特定健診・特定保健指導

特定健診受診率

鹿沼市の特定健診受診率は令和2年度に大きく落ち込み、以降**増加傾向**にあるものの、**令和元年度以前の水準には到達できていません。**

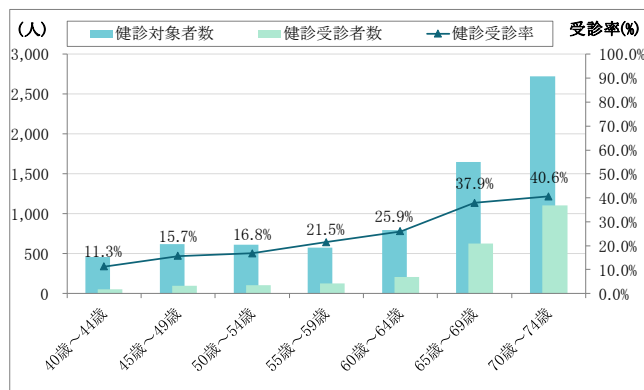
令和4年度の**特定健康診査受診率35.5%**は栃木県を**下回っています。**



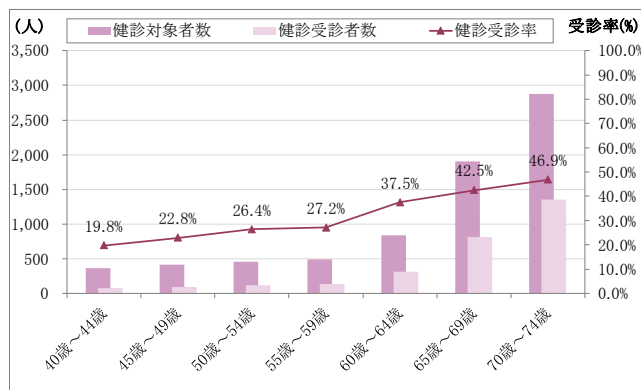
出典:国保データベース(KDB)システム「地域の全体像の把握」
※鹿沼市の値は法定報告値

男女ともに**40歳代、50歳代の受診率が低く**なっており、全体の受診率向上のためには、**この層の受診率を上げる**ことが課題になります。

男性



女性



出典:国保データベース(KDB)システム「健診・医療・介護データからみる地域の健康課題」

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び
第4期特定健康診査等実施計画概要版 (令和6年度～令和11年度)

有所見者の状況

鹿沼市の令和4年度健康診査データによる検査項目別の有所見者では、全体(40歳～74歳)でBMI、腹囲、中性脂肪、HDL、HbA1c、収縮期血圧、クレアチニン、non-HDL、及びeGFRの9項目が栃木県より高くなっています。

区分			BMI	腹囲	中性脂肪	ALT	HDL	血糖	HbA1c
			25以上	男性85以上 女性90以上	150以上	31以上	40未満	100以上	5.6以上
鹿沼市	40歳～64歳	人数(人)	437	468	316	239	64	195	612
		割合(%)	33.2%	35.5%	24.0%	18.1%	4.9%	14.8%	46.5%
	65歳～74歳	人数(人)	1,177	1,450	871	491	168	638	2,475
		割合(%)	30.3%	37.4%	22.4%	12.6%	4.3%	16.4%	63.8%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	1,614	1,918	1,187	730	232	833	3,087
		割合(%)	31.0%	36.9%	22.8%	14.0%	4.5%	16.0%	59.4%
県		割合(%)	27.7%	35.3%	18.2%	14.8%	3.7%	32.1%	57.4%
国		割合(%)	26.8%	34.9%	21.2%	14.0%	3.9%	24.7%	58.3%

区分			収縮期血圧	拡張期血圧	LDL	クレアチニン	眼底検査	non-HDL	eGFR
			130以上	85以上	120以上	1.3以上	検査あり	150以上	60未満
鹿沼市	40歳～64歳	人数(人)	463	282	657	12	511	68	126
		割合(%)	35.2%	21.4%	49.9%	0.9%	38.8%	5.2%	9.6%
	65歳～74歳	人数(人)	2,152	670	1,686	59	866	149	963
		割合(%)	55.4%	17.3%	43.4%	1.5%	22.3%	3.8%	24.8%
	全体 (40歳～74歳)	人数(人)	2,615	952	2,343	71	1,377	217	1,089
		割合(%)	50.3%	18.3%	45.1%	1.4%	26.5%	4.2%	20.9%
県		割合(%)	49.2%	21.0%	47.6%	1.2%	32.0%	2.0%	20.3%
国		割合(%)	48.2%	20.7%	50.0%	1.3%	18.7%	5.2%	21.9%

出典:国保データベース(KDB)システム「健診有所見者状況(男女別・年代別)」

メタボリックシンドローム

メタボリックシンドローム予備群の割合は11.2%です。

メタボリックシンドローム該当者の割合は22.8%です。

年齢階層	健診受診者		腹囲のみ		予備群		血糖		血圧		脂質	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40歳～64歳	1,312	23.4%	59	4.5%	145	11.1%	9	0.7%	86	6.6%	50	3.8%
65歳～74歳	3,886	42.5%	88	2.3%	437	11.2%	24	0.6%	336	8.6%	77	2.0%
全体(40歳～74歳)	5,198	35.2%	147	2.8%	582	11.2%	33	0.6%	422	8.1%	127	2.4%

年齢階層	該当者		血糖+血圧		血糖+脂質		血圧+脂質		3項目全て	
	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)	人数(人)	割合(%)
40歳～64歳	263	20.0%	29	2.2%	17	1.3%	142	10.8%	75	5.7%
65歳～74歳	923	23.8%	129	3.3%	38	1.0%	453	11.7%	303	7.8%
全体(40歳～74歳)	1,186	22.8%	158	3.0%	55	1.1%	595	11.4%	378	7.3%

出典:国保データベース(KDB)システム「メタボリックシンドローム該当者・予備群」

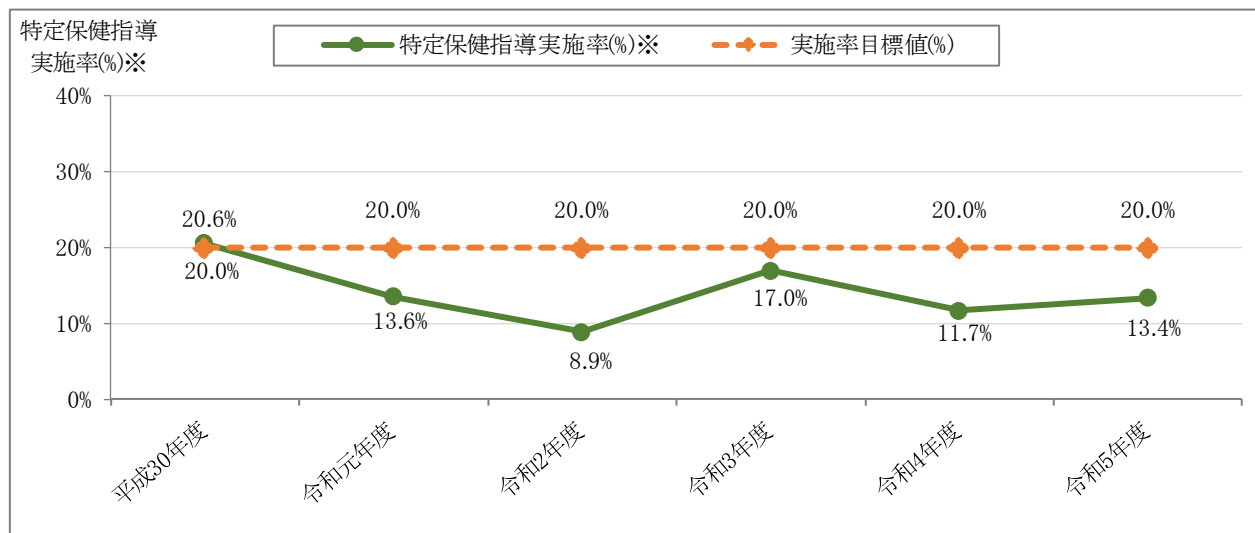
鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び
第4期特定健康診査等実施計画概要版（令和6年度～令和11年度）

特定保健指導実施率

鹿沼市の**特定保健指導実施率**は**栃木県全体の実施率を下回っています。**

区分	特定保健指導実施率				
	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
鹿沼市	20.6%	13.6%	8.9%	17.0%	11.7%
県	31.5%	29.1%	30.2%	33.3%	33.8%
国	25.8%	26.3%	25.9%	25.9%	27.0%

本市の**実施率目標値**には令和元年度以降**到達できていません。**



鹿沼市の値は法定報告値。

※特定保健指導実施率…特定保健指導対象者に対する特定保健指導終了者の割合。

目的

生活習慣病の発症予防と重症化予防を行うことで、被保険者の健康寿命の延伸と医療費の適正化を推進する

健康課題

国や県と比較した時に、差が大きい項目を課題としています。

- ①主要死因では、脳内出血や脳梗塞、急性心筋梗塞などが、国と比較して高いです。
- ②糖尿病及び糖尿病合併症等の入院及び入院外医療費が経年的に高いです。
- ③高血圧症の入院外医療費は男女とも経年的にやや低いです。
- ④虚血性心疾患、脂質異常症の入院・入院外医療費は、経年的に高いです。
- ⑤入院外医療費における関節疾患は、経年的に高いです。
- ⑥胃がん、大腸がんでの死因が高く、肺がんの入院医療費は男女ともに経年的に高いです。
- ⑦BMI、腹囲、中性脂肪、HDLコレステロールの有所見者が経年的に多いです。
- ⑧健診の質問票から、歩行速度が遅い、1日1時間以上の運動無しの割合が多いです。

実施する主な保健事業(第3期データヘルス計画)

事業名称	事業概要
特定健康診査	生活習慣病の発症予防や重症化を予防することを目的とし、40歳以上の被保険者を対象に実施する。特に受診率の低い年代である、40歳、50歳代の受診勧奨を行うことで受診率を上げるとともに、健康意識の向上を図る。
特定保健指導	特定健診結果に基づき、生活習慣病の改善が必要であると判断された方を対象に保健指導を実施する。
糖尿病腎症重症化予防事業	レセプトによる医療機関受診状況や特定健康診査の結果から、糖尿病治療中の人や、腎症の疑いのある人を抽出し、専門職による受診勧奨・服薬管理・食事療法・運動療法等、保健指導を実施し、対象者の健康・生活の質を守る。糖尿病未治療者や健診後の異常値放置者へは、医療機関への受診勧奨を実施する。
生活習慣病重症化予防事業	高血圧症や脂質異常症が重篤な疾患の引き金になること等の認知度を高め、適切な受診行動ができるよう支援する。治療中断者や健診後の異常値放置者へは、医療機関への受診勧奨を実施し、重症化を予防する。また、自身の血圧改善のための方法を学び、実践的に取り組むことを支援する。
慢性腎臓病予防教室	特定健康診査や40歳未満の健康診査等の結果から腎臓の働きが低下している方、慢性腎臓病予防に関心がある方等を対象に健康教育を実施する。
糖尿病予防教室	特定健康診査や40歳未満の健康診査等の結果から血糖値が高めの方、糖尿病予防に関心がある方等を対象に健康教育を実施する。
重複・多剤服薬者等支援事業	薬剤師を中心に、保健師、看護師等の医療専門職による、訪問支援及び電話支援等を行い、服薬状況や心身の健康状態の確認と支援をする。重複服薬や併用禁忌、相互作用による被保険者の健康被害の予防と適正な受診行動により健康の保持・増進を図る。
ジェネリック医薬品普及啓発事業	現在使用している先発医薬品から後発医薬品に切り替えることで、一定額以上の自己負担額の軽減が見込まれる被保険者に対し、自己負担額の差額等を通知する。

鹿沼市国民健康保険 第3期データヘルス計画及び
第4期特定健康診査等実施計画概要版（令和6年度～令和11年度）

計画の評価指標

◎は、県の共通指標

事業名称	個別保健事業の評価指標	ベースライン 2019年度 (R元)	個別保健事業の計画策定時実績						
			2022年度 (R4)	2024年度 (R6)	2025年度 (R7)	2026年度 (R8)	2027年度 (R9)	2028年度 (R10)	2029年度 (R11)
特定健康診査	◎受診率(%)	35.7	35.5	35.0	37.0	39.0	40.0	41.0	42.0
	◎40歳代受診率(%)	16.43	17.21	17.61	17.81	18.01	18.21	18.41	18.61
	◎50歳代受診率(%)	21.64	22.84	23.24	23.44	23.64	23.84	24.04	24.24
特定保健指導	◎実施率(%)	13.6	11.7	12.0	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0
	◎特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%)	30.8	34.6	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0	30.0
	特定保健指導利用率(%)	11.2	12.5	12.0	13.0	14.0	15.0	16.0	17.0
糖尿病腎症重症化 予防事業	◎受診勧奨対象者(未治療者)への受診勧奨実施率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100
	◎受診勧奨対象者(未治療者)の医療機関受診率(%)	40.0	47.6	48.6	49.1	49.6	50.1	50.6	51.1
	◎糖尿病重症化予防プログラム保健指導対象者への保健指導実施率(%)	66.0	100	100	100	100	100	100	100
糖尿病予防教室	生活習慣改善行動の継続者割合(%)	100	100	100	100	100	100	100	100
地区糖尿病予防教室	満足度(%)	92.1	97.6	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5	94.5
慢性腎臓病予防教室	塩分摂取量の改善者割合(尿中塩分量改善率)(%)	64.1	55.5	55.7	55.7	55.7	55.7	55.7	55.7
	生活習慣改善行動の継続者割合(%)	86.5	100.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
生活習慣病重症化 予防事業	受診勧奨対象者(未治療者)への受診勧奨実施率(%)	100	100	100	100	100	100	100	100
	受診勧奨対象者(未治療者)の医療機関受診率(脂質・高血圧)(%)	-	-	42	43	44	45	46	47
40歳未満の健康診査	要精検者の受診率(%)	34.9	36.9	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5	37.5
オーラルフレイル 予防歯科健診	受診率(%)	6.1	9.0	10.0	10.5	11.0	11.5	12.0	12.5
重複・多剤服薬者等 支援事業	実施率(指導実施者/対象者)(%)	100	100	100	100	100	100	100	100
ジェネリック医薬品 普及啓発事業	後発医薬品利用率(%)	76.7	81.8	84.0	84.5	85.0	85.5	86.0	86.5

(注1) 太枠の2026年度は中間評価年度、2029年度は最終評価年度

計画目標(第4期特定健康診査実施計画)

- ▶ 国では、市町村国保において、計画期間の最終年度である令和11年度までに特定健康診査受診率60.0%以上、特定保健指導実施率60.0%以上、特定保健指導対象者の減少率25.0%以上(平成20年度比)を達成することとしています。
- ▶ 本町においては各年度の目標値を以下のとおり設定します。

	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和11年度 (国基準)
特定健康診査受診率(%)	35.0%	37.0%	39.0%	40.0%	41.0%	42.0%	60.0%
特定保健指導実施率(%)	12.0%	13.0%	14.0%	15.0%	16.0%	17.0%	60.0%
特定保健指導対象者の 減少率(%)※	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	30.0%	25.0%

※特定保健指導対象者の減少率…平成20年度比。

計画の評価と見直し

個別の保健事業の評価・見直し

- ▶ 個別の保健事業の評価は年度毎に行うことを基本として、計画策定時に設定した保健事業毎の評価指標に基づき、事業の効果や目標の達成状況を確認します。
- ▶ 目標の達成状況が想定に達していない場合は、ストラクチャー(実施体制)やプロセス(実施方法)が適切であったか等を確認の上、目標未達の原因や事業の必要性等を検討して、次年度の保健事業の実施やデータヘルス計画の見直しに反映させます。

データヘルス計画全体の評価・見直し

- ▶ 最終評価のみならず、設定した評価指標に基づき、進捗確認のため令和8年度に中間評価を行い、次期計画の円滑な策定に向けて、計画の最終年度である令和11年度上半期に仮評価を行います。
- ▶ 計画は、中長期的な計画運営を行うものであることを踏まえ、短期では評価が難しいアウトカム(成果)指標を中心とした評価指標による評価を行います。また、評価に当たっては、後期高齢者医療広域連合と連携して行うなど、他保険者との連携・協力体制の整備に努めます。

特定健康診査等実施計画の評価・見直し

- ▶ 特定健康診査の受診率、特定保健指導対象者の割合、特定保健指導の実施率、特定保健指導の成果(目標達成率、行動変容率)、メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少率等について、客観的に評価を行います。
- ▶ 計画の見直しについては、毎年度目標の達成状況の評価し、必要に応じて見直しを行うものとします。

鹿沼市国民健康保険
第3期データヘルス計画及び第4期特定健康診査等実施計画 概要版
(令和6年度～令和11年度)

発行年月 令和6年3月
発行 鹿沼市 保健福祉部 保険年金課
〒322-8601 栃木県鹿沼市今宮町1688-1
TEL 0289-63-2246